
大人と呼ばれている人達の中に、はたして大人はどのくらいいるんだ

N澤巧T郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大人と呼ばれている人達の中に、はたして大人はどのくらいいるんだ

【Nコード】

N3408A

【作者名】

N澤巧T郎

【あらすじ】

大人と子供の狭間で苦しんでいる青年の前で親が子供を叱っていた。

「大人になれ!!」

昨日親父に言われた。大人になれって言われても。

「一体大人ってなんなんだよチキショー……」

ふてくされてある家の前を歩いていると。

「んもう!!またこんなに汚して!!何回言ったらわかるの!!」

なんだ？

小さな女の子が母親に玄関前で怒られている。

ん？あの子は……。おいおい、服汚しただけだぞ。それをなんだその言い様は。しかも服を汚したって言ってもそれはさっき車が通ったときに水溜りで。

「う、ごめんなさい……」

あゝあ、あんなに落ち込んだじゃって。そりゃそうだ。さっきまではきれいだったんだからな。ちゃんと守ってたんだもんな。

「ホント考えられない!!最低!!」

おい。

「何回も言わせないでよ!!お母さんは今忙しいの!!そんなにお母さんを困らせて楽しい!？」

おいおい!!

「ごめんなさい!!ごめんなさい!!もうしないから!!」

「またそうやって思ってもいけないことを言っつて!!何度あなたはしないって言った!?もう知らない!!」

バタンツ!!

「うづうづえゝえゝえゝえゝえん!!!!おゝがぁあゝざん!!!!あゝあゝあゝあゝ!!!!ヒックつ!!!!オゝエゝエ!!!!おゝがぁあゝざん!!!!」

中の綿が飛び出したためいぐるみをこれ以上綿が飛び出ないようにやさしく抱きしめた。

「ごめんな……ごめんな……。子供を泣かす大人なんて生きてちゃいけないよな……。ごめんな」

声を出しちゃいけないと思えば思うほどあごが痙攣を起こした。

ガチャ

「ち、ちょっと誰ですかあなたは!!」

引き離された。

「こんなに泣いて、怖かったでしょ?一体なんなんですかあなたは!!こんなに泣いてるじゃないの!!どうしてくれるのよ!!え!?なんか言ったらどうなのよ!!ちょっと!!!!」

「私は、アナタのために……」
「まだわかってねえのかよ」

まったく、あきれてくる。

「全部自分のためだろうが。アナタのためってことは、私のためにつてことだろうが。自分の理想を無理矢理押し付けやがって。子供は自分の分身なんかじゃねえ。操り人形なんかじゃねえ。宇宙に一人の人間なんだ！！てめえのプラモデルじゃねえんだ！！勝手に好き放題くっ付けやがって！！親つてのは、材料を集めるだけでいいんだよ！！それをくっつけるかどうかは本人の意思なんだ！！」

二人はもう俺の話など聞いていない。

綿の飛び出した人形が、互いの綿を飛び出さないように押さえつけているように抱き合っていた。

俺は涙をぬぐわずに歩きはじめる。

涙を拭いたら泣いていると認めてしまうから。

「なんなんだ……大人つて」

答えは見えない。

(後書き)

答えは見えなくてあたりまえ。

目で見てわかったら誰も苦労しないっての。

だって答えはわかるものだから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3408a/>

大人と呼ばれている人達の中に、はたして大人はどのくらいいるんだ

2010年10月18日05時30分発行